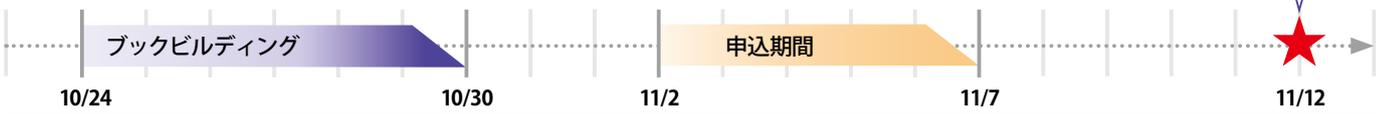


IPO銘柄 ありがとうサービス (3177・JASDAQ)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件 (上限 PER)	主幹事証券
3177	100株	公募: 7.0万株 売出: 25.0万株 (OA4.8万株)	1,170円~1,340円 (4.6倍)	野村証券

■ 日程



愛媛県を地盤にリユース店・フードサービス店をFC展開

■ 事業内容

愛媛県を地盤にリユース店やフードサービス店のフランチャイズ店運営を行う。主力は文庫、新書、単行本などのリユース店「BOOK OFF」、オーディオ・ビジュアルソフト、デジタル家電機器などのリユース店「HARD OFF」、ファストフードハンバーガー店の「モスバーガー」など。店舗は四国地方と山口県、九州地方に計103店（12年8月末現在）。うち48店舗が愛媛県にあり、九州地区で43店舗を運営している。13年2月期第2四半期累計の売上高構成比は、リユース事業が66.5%、フードサービス事業が33.5%。

■ 特徴

モスバーガーの四国における店舗運営会社が発祥で、合併を経て現在の商号となった。その後、今治デパートからの事業譲渡を受けてリユース事業に参入し、現在に至る。現役員はその今治デパート出身者が中心となっている。リユース店、フードサービス店などのフランチャイジーを運営するほか、焼き鳥など和風居酒屋のオリジナルブランド「馳走屋とり壺」や、とんかつ専門店「かつれつ亭」なども展開する。

アナリストコメント

■ 定量分析

13年2月期の非連結経常利益は前年比7.7%減の4億7,700万円を計画する。リユース事業で既存店売上高を前年比0.3%増と見込むも、フードサービス事業では同5.7%減が前提。新規出店による売上増でもカバーしきれない見通しで、業績面の先行きには不透明感が残る。

■ 定性分析

地方に本拠を置くフランチャイジー企業であり、独自の成長力を示しづらく、評価されにくいビジネスモデル。足元の業績からも成長期待は乏しく、初値買い人気を集めづらい状況と言える。非上場時代にM&Aを繰り返した経緯もややネガティブな印象。

■ 需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は4億9,312万円。需給妙味のある規模とみられる。株主にはジャフコ系、地方系のベンチャーキャピタルが多く存在しているが、これらには公開価格の1.5倍水準までは売却できないロックアップが付されている。(小泉健太)

■ 類似企業

ありがとうサービス(3177・JASDAQ)	予想PER4.6倍 (仮条件上限)
ワットマン(9927・JASDAQ)	予想PER8.2倍
フジタコーポレーション(3370・JASDAQ)	予想PER14.5倍

■ 引受証券

野村証券、SMBC日興証券、岡三証券、みずほインベスターズ証券、東洋証券、高木証券、いちよし証券

業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
11年2月期(実績)	7,060	2.9	441	3.0倍	333	2.3倍	399.3	—
12年2月期(実績)	7,084	0.3	517	17.2	58	▲82.6	69.4	6.0
13年2月期(会社予想)	7,282	2.8	477	▲7.7	247	4.3倍	289.1	70.0

※ 12年5月に株式分割(1株→100株)を実施。11年2月期および12年2月期のEPSは遡及修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
11年2月期	8,356	2,865	833	484	998.0	29.1	50.0
12年2月期	8,356	3,292	892	484	1,067.9	27.1	6.7

※ 11年2月期および12年2月期のBPSは遡及修正

大株主上位(上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	井本 雅之	658,900	78.85
2	ジャフコV2共有投資事業有限責任組合、無限責任組合員ジャフコ	60,400	7.23
3	ブックオフコーポレーション	36,000	4.31
4	ハードオフコーポレーション	36,000	4.31
5	投資事業有限責任組合えひめベンチャーファンド2004、無限責任組合員フューチャーベンチャーキャピタル	12,000	1.44
6	だいし経営コンサルティング	12,000	1.44
7	ジャフコV2-W投資事業有限責任組合、無限責任組合員ジャフコ	5,400	0.65
8	ありがとうサービス従業員持株会	2,800	0.34
9	ジャフコV2-R投資事業有限責任組合、無限責任組合員ジャフコ	2,200	0.26
10	相原 光明	2,000	0.24

経営陣

役職	氏名
代表取締役社長	井本 雅之
取締役(リユース事業本部最高責任者)	二宮 芳雄
取締役(フードサービス事業本部最高責任者)	相原 光明
取締役(経営管理本部長)	平川 俊之
監査役(常勤)	富田 実
監査役	田中 庸介
監査役	中丁 卓也

モーニングスターIPOレポートの読み方

特 徴

モーニングスター IPO（※1）レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング（※2）が始まる前にレポートを提供することにより、IPO への参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスター IPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO (Initial Public Offering)：新規株式公開。

※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

項目説明

■ 事業内容

新規上場企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。